

仕入ご担当者様 (ジャンル:社会学)



晶文社 12月新刊

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11
TEL 03-3518-4940 <http://www.shobunsha.co.jp>



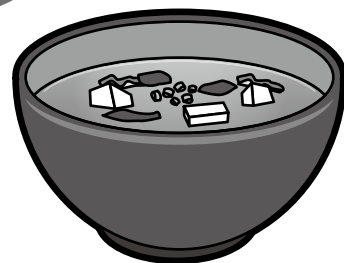
平成の家族と食

品田知美編 (品田知美 + 野田潤 + 畠山洋輔) 四六判 288 頁 予価 2000 円 ISBN978-4-7949-6822-7 C0095

日本人が米を食べなくなった。
食事時、子どものマナーがなくなってない……

食卓の崩壊が叫ばれて久しいが、
それはほんとうなのか？

長期にわたって全国調査を行ってきた味の素のデータをもとに、平成の家族と食のリアルを徹底解明。



**日本の家族の健康と働き方と、
幸福を考えるための1冊。**

【著者について】

品田知美 (しなだ・ともみ)

1964 年三重県生まれ、愛知県育ち。城西国際大学福祉総合学部准教授。専門は社会学。東京工業大学社会理工学研究科価値システム専攻博士課程修了、博士 (学術)。著書に「く子育て法」革命 (中央公論新書)、「家事と家族の日常生活」 (学文社) など。

野田潤 (のだ・めぐみ)

1979 年信州生まれ、長崎県育ち。日本女子大学等非常勤講師。専門は社会学。東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻博士課程単位取得満期退学。論文に「『子どものため』という語りから見た家族の個人化の検討——離婚相談の分析を通じて (1914~2007)」 (『家族社会学研究』20) など。

畠山洋輔 (はたけやま・ようすけ)

1980 年長野県松川町生まれ東京都清瀬市育ち。公益財団法人日本医療機能評価機構。専門は社会学。東京学芸大学大学院社会科教育専攻修了、修士 (教養)、東京大学大学院総合文化研究科博士課程中退。論文に「患者視点をつくりだす」 (『社会学評論』) など。

世界的にみて驚くほど家事に時間を
さいている日本の主婦たち。
なにはなくとも、ご飯にみそ汁。
和食は継承されている。
働くお父さんは家に帰れない。
家族の団らんは夢か？

目次より
和食離れは進んでいるか？
食のファストフード化は進んでいるか？
家族への愛情は弁当からか？
男性は厨房へ入っているか？
3.11 前後で何が変わったのか？

晶文社営業部 **FAX03-3518-4944** 配本申込み×切 12月7日

新刊委託申込書	取次・貴店印	<h2>平成の家族と食</h2>	申込部数	
			冊	
		品田知美編 (品田知美・野田潤・畠山洋輔) 著	展示方法	
	ご担当 様	【社会学】46判・288ページ 予価2000円 ISBN978-4-7949-6822-7 C0095 12月18日配本予定 晶文社営業部 TEL03-3518-4940	平 台	棚 差 し